

「我が校の教育」

特色ある活動紹介

市内の小中学校全30校を毎月紹介します

第6回

郡上市立 高鷲北小学校
郡上市立 八幡西中学校

郡上市立 高鷲北小学校
郡上市立 八幡西中学校
教育委員会学校教育課
67・1468

高鷲北小学校

本校の全校児童63名は、学年の枠を超えてとても仲が良いです。休み時間には、低学年も高学年も一緒に、サッカーやドッジボール、鬼ごっこなどをして遊んでいます。

これは、多くの行事や活動を、「なかよし班」という縦割り班を中心に行っているからです。

そこでは、多くの活動を通して、全校の絆を深めることをめざしています。高学年は低学年に気遣いながらリーダーとして成長していきます。低学年は高学年に教えられ助けられながら多くの事を学んでいきます。

「なかよし班」での活動は、「はじめましての会」から始まりです。その後「なかよしオリエンテーリング」、「8の字跳び」を行い、班の仲間との絆を深めていきます。行事の後や「宝見つけ集会」では、班の仲間のよいところを認め合います。毎日の給食も、ランチル



ームで班の仲間とテーブルを囲んで食べます。

冬には「スノーフェスタ」、そして最後は「六年生ありがとりの会」で、お世話になった六年生に感謝の気持ちを伝え、一年を締めくくります。

これらの活動を通して、全校児童が絆を深め、信頼関係を築き、互いを思いやる心を育てています。

5月、ひるがの高原でオリエンテーリングを行いました。六年生は「班のみんなをまとめて全員が楽しかったと言ってくれるようにしたい。班のみんなの安全を守れるようにしたい。低学年の子が疲れたといっても、甘やかさず、励ましの声をかけたい」という願いをもち、高学年が役割を分担してコースやゲーム、約束などを計画しました。

当日は「なかよし班」の仲間と力を合わせ、ビンゴゲームをしたり、自然と触れ合ったりし



て、とても楽しい時間を過ごしました。

疲れている子に励ましの声をかけたり、自分から進んで歌を歌って班のみんなを元気づけたりすることができました。話を聞いていない子や勝手にどこかに行ってしまう子に厳しく注意することもできました。班のみんなが約束を守り、最後までやりきることができました。

高鷲北小教頭 古田弥生

八幡西中学校

八幡西中学校は、今年創立35年目を迎えました。地域の方に見守られながら、学校の教育目標「健康で心の豊かな生徒」に向かって、教育活動を進めています。

生徒会入口一ガンに向かって今年度の生徒会スローガンは「絆し思



いやりのあふれる学校」です。その実現に向けて、1年間を4期（自覚期・実感期・達成期・発展期）に分け、ねらいを明確にした活動を展開しています。

後期の学習委員会では、特に「みんなで学び、高めあう雰囲気全校に創ること」をめざしています。雰囲気を作り出すためには委員としてどのような働きかけをしていくか；などを話し合い、自分たちで授業を高めていく力を身に付けています。

八幡西中学校の特色の一つは、中学生の多くが地域の公民館活動に積極的に参加していることです。公民館の各部会に中学生が理事という立場で、大人の方に交じって会議に出席し、春の登山、夏の子どもキャンプ、地域運動会や文化祭で自分たちの役割を果たしています。

また、理事以外の生徒もボランティアとしてその活動を支えています。



生徒は、地域の方が真剣に地域の発展や文化の継承に取り組む姿を見て、「自分も地域に貢献しよう」「自分ができることを実行しよう」とする意識を高めています。今年、地域部の生徒が、学校の畑を活用して育てたさつまいもを、相生祭のバザーで販売し、その利益を生徒会に寄付してくれました。

保護者の方は今年度、小中合同の防災キャンプを実施してくださいました。体育館で一泊し、避難所開設準備体験、DIG(防災訓練)講習会、炊き出し訓練など、児童・生徒の防災意識を高める取り組みをしてくださいました。

このように学校の教育活動を常に応援してください「学校・保護者・地域全体で生徒を育てる」という礎が脈々と続いていることを誇りに思います。



八幡西中教頭 野々田光則